

## 26 パートの税金

**Q** パート収入の非課税限度額は

**A** 年収 103 万円を超えると所得税が課税される

### 解説

所得税の非課税限度額：  
103 万円

配偶者控除と  
配偶者特別控除

住民税の非課税限度額：  
100 万円

パート収入は、給与所得となる。給与所得者の場合、課税される所得は、年収から給与所得控除額（収入が 162 万 5 千円までの場合は 65 万円）と基礎控除（38 万円）があり、年収 103 万円までは所得税がかからない。さらに個人の事情（扶養家族人数や医療費、社会保険料、生命保険料などの支払い等）に応じて税負担が調整される。たとえばパート収入が 120 万円で所得控除が基礎控除だけとすれば、課税される所得は 17 万円となり、所得税額は  $5\% \cdot 8,500$  円となる。

夫に所得があり妻に所得がない場合は、配偶者控除が受けられるが、妻にパート収入がある場合には、その収入に応じて、夫は配偶者控除または配偶者特別控除が受けられる。

#### 配偶者控除

妻のパート収入が 103 万円未満であれば、配偶者控除が受けられる。

#### 配偶者特別控除

配偶者特別控除は妻のパート収入によって調整されるが、パート収入が 103 万円を超え 141 万円未満であれば受けることができる。ただし、夫の合計所得が 1000 万円（給与収入で約 1231 万円）を超える年には受けることはできない。

住民税は、前年の所得額に対して課税される。年収が 100 万円以下の場合には、給与所得控除額 65 万円の控除後の金額が住民税の非課税基準（35 万円）以下になるので、住民税は非課税となる。